

CAPおとな ワークショップ

子どもとの関係でつらさを感じていませんか？

おとなワークショップは、教職員、保護者、一般の方を対象にしたCAPのプログラムです。

子どもを孤立させないため、子どもを援助するために何ができるかを考えます。親や教職員など子どもを支える立場にある人が、子どもの人権を尊重し、エンパワメントの支援のあり方を理解し、暴力や虐待について正しい知識を持つことはとても大切です。

子どもの話をどのように聴いたらいいのか、また虐待の心配のある子どもがいたらどうしたらいいのかなど、おとなができる具体的なエンパワメントの方法を学びます。お気軽にご参加ください。

4月14日（水）

18時30分～20時30分

参加無料

講師：木村里美さん（J-CAPTA チーフディレクター）

CAPみしま・大阪スタッフのみなさん

会場：人権平和センター蜷池

豊中市蜷池北町2丁目3番1号

阪急電鉄宝塚線・大阪モノレール「蜷池駅」下車、約600m

定員：60名 申込：電話、mail、faxで受付

※新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐためにマスクの着用にご協力ください。
また、感染状況により、講座が延期または中止になる可能性があります。

主催：一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会
豊中市岡町北3-13-7 人権平和センター豊中内
電話06-6841-5300 FAX06-6841-6655
mail:bwz37306@nifty.com

協会HP

MCF
Mobile Communication Fund

CAPとは
Child Assault Prevention（子どもへの暴力防止）の頭文字をとったもので、こどもたちがいじめ、痴漢、誘拐、虐待、性暴力といったさまざまな暴力から自分を守るための人権教育プログラムです。

